

プリンセス・クルーズ、2023年3月より日本でのクルーズ運航再開を発表
最先端テクノロジー「メダリオン」による
新たなクルーズ体験が日本発着クルーズに登場



[プリンセス・クルーズ](#)は、日本政府が国際クルーズ客船の受入再開を決定したことを受け、2023年3月より日本でのクルーズ運航再開を発表しました。2013年に日本発着クルーズを開始してから10周年目となる2023年は、3月15日（水）～11月9日（木）出発の期間で、全22コース、32出発日を設定し、[ダイヤモンド・プリンセス](#)に導入された最新テクノロジー「メダリオン」による、カスタマイズされたクルーズ体験をご提供します。

プリンセス・クルーズ社長のジョン・パジェットは次のように述べています。

「日本政府の国際クルーズ客船の受入再開は、私たちがお客様に幅広い旅行の機会をご提供するだけでなく、日本の観光経済のさらなる発展にも寄与できるため、大変喜ばしいことです。メダリオンによって安全性と快適さを両立した新たなクルーズ体験を日本のお客様へご提供できることを心待ちにしております」。

ダイヤモンド・プリンセスは、最先端テクノロジー「[メダリオン](#)」により、プリンセス・クルーズが誇るワールドクラスのダイニングやエンターテイメント、お客様のご要望に合わせたきめ細かいサービスなど、安全性と快適さを両立した質の高いクルーズ体験をご提供します。500円硬貨サイズのウェアラブルデバイス「メダリオン」によって、密を回避する非接触型のスムーズなチェックイン、船内でのご同行者の位置確認、お食事やお飲み物などを船内のどこでも受け取れるなど、充実したサービスを受けることができます。



また、快適なインターネット環境を提供する洋上最速クラスの Wi-Fi サービス「メダリオン・ネット」を通じて、お気に入りのクルーズ体験を共有できるほか、ご家族やご友人との連絡、船上でのワーケーション、SNS 投稿、お気に入りの映画や番組のストリーミングもお楽しみいただけます。

プリンセス・クルーズは、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の状況を受け、常に最新の健康と安全の protocols を確認しながら運航やサービスを提供してまいります。最新情報は、プリンセス・クルーズウェブサイト「[安全にクルーズ旅行をお楽しみいただくために](#)」ページをご確認ください。

プリンセス・クルーズについて

世界最大の国際的なプレミアムクルーズラインであるプリンセス・クルーズは、現在 15 隻の近代的な客船を運航する、世界的なクルーズ会社。カリブ海、アラスカ、パナマ運河、メキシカンリビエラ、ヨーロッパ、南米、オーストラリア/ニュージーランド、南太平洋、ハワイ、アジア、カナダ/ニューイングランド、南極、ワールドクルーズを含む世界 380 以上の目的地に年間 200 万人のお客様をお連れしている。各デスティネーションのエキスパートチームが手掛ける 3 泊から 111 泊の日程でバラエティ豊かな 170 以上のクルーズは、「ベストクルーズライン クルーズコース部門賞」を受賞。2017 年、親会社であるカーニバル・コーポレーションと共同で、バケーション業界で最も先進的なウェアラブル・デバイス「メダリオン」を利用したメダリオン・クラス・バケーションを導入し、メダリオン・クラスの客船にご乗船のお客様へ無料でご提供。受賞歴のあるこの革新的な技術により、お客様のクルーズライフをより快適にするきめ細やかなサービスの提供を実現。プリンセス・クルーズは、[カーニバル・コーポレーション & plc](#) (NYSE/LSE:CCL; NYSE:CUK) 傘下の会社。